

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年01月19日

計画の名称	広島県における流域下水道事業の推進（防災・安全）															
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）												重点配分対象の該当			
交付対象	広島県															
計画の目標	太田川、芦田川及び沼田川は、本県を代表する河川であり、生活用水をはじめ、工業用水、農業用水として重要な水源となっている。また、瀬戸内海についても、本県の経済活動を支えるとともに、日本初の国立公園の指定を受けるなど、県民の貴重な憩いの場となっている。 一方で、下水道整備の進展に伴い、下水道施設ストック（処理場、管きょ等）が増大している。日常生活や社会活動に重大な影響を及ぼす事故発生や機能停止を未然に防止し、計画的な点検・調査及び修繕・改築を行うことにより持続的な下水道機能確保とライフサイクルコストの低減を図る。															
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		8,517	A	8,513	B	0	C	4	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）			0.04	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R02当初		R06末
1	改築を必要とする3箇所（終末処理場（東部浄化センター、芦田川浄化センター、沼田川浄化センター））における改築達成率を0%（R02）から100%（R04末）に向上させる。			
	下水道施設（終末処理場）の該当箇所における改築達成率	0%	%	100%
	改築済施設（件数）／改築対象施設（件数）（対象施設）終末処理場施設：38設備			
2	下水道管渠における点検・調査率を0%（R02末）から100%（R04末）とする。			
	各流域下水道幹線管きょの該当箇所における改築達成率	0%	%	100%
	点検済延長（km）／点検対象延長（R02～R04対象箇所）（km）（対処施設）対象延長：37.3km			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	広島県	直接	広島県	終末処 理場	改築	太田川流域下水道 東部 浄化センター 熊野中継 ポンプ場	改築更新工事（処理場・ポン プ場）	広島市・府中町 ・海田町・坂町 ・熊野町	■	■	■	■	■	3,810		策定済
	A07-002	下水道	一般	広島県	直接	広島県	管渠（ 汚水）	改築	太田川流域下水道 瀬野 川処理区	管きょ点検	広島市・府中町 ・海田町・熊野 町	■	■	■			100		策定済
	A07-003	下水道	一般	広島県	直接	広島県	—	改築	太田川流域下水道 調査 ・設計	地震対策（管きょ等）	広島市・府中町 ・海田町・熊野 町	■	■	■			45		—
	A07-004	下水道	一般	広島県	直接	広島県	—	改築	太田川流域下水道 瀬野 川処理区	地震対策工事（管きょ等）	広島市・府中町 ・海田町・坂町 ・熊野町	■	■	■			110		—
	A07-005	下水道	一般	広島県	直接	広島県	終末処 理場	改築	芦田川流域下水道 芦田 川浄化センター 新浜中 継ポンプ場	改築更新工事（処理場施設・ 中継ポンプ場）	福山市・府中市	■	■	■	■	■	3,385		策定済

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-006	下水道	一般	広島県	直接	広島県	管渠（ 汚水）	改築	芦田川流域下水道 芦田 川処理区	管きょ点検	福山市・府中市	■	■	■			100		策定済
	A07-007	下水道	一般	広島県	直接	広島県	－	改築	芦田川流域下水道 調査 ・設計	地震対策（処理場・ポンプ場 ・管きょ等）	福山市・府中市	■	■	■			100		－
	A07-008	下水道	一般	広島県	直接	広島県	－	改築	芦田川流域下水道	地震対策工事（管きょ等）	福山市・府中市	■	■	■			205		－
	A07-009	下水道	一般	広島県	直接	広島県	終末処 理場	改築	沼田川流域下水道事業 沼田川浄化センター 沼 田東中継ポンプ場	改築更新工事（処理場・中継 ポンプ場）	三原市・東広島 市	■	■	■			383		策定済
	A07-010	下水道	一般	広島県	直接	広島県	管渠（ 汚水）	改築	沼田川流域下水道 沼田 川処理区	管きょ点検	三原市・東広島 市	■	■	■			60		策定済
A07-011	下水道	一般	広島県	直接	広島県	－	改築	沼田川流域下水道 調査 ・設計	地震対策（処理場、ポンプ場 ，管きょ）	三原市・東広島 市	■	■	■			75		－	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-012	下水道	一般	広島県	直接	広島県	－	改築	沼田川流域下水道	地震対策工事（処理所，ポンプ場，管きょ）	三原市・東広島市	■	■	■			140		－	
												小計						8,513		
											合計							8,513		

C 效果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	広島県	直接	広島県	—	—	太田川流域下水道	下水道BCPに基づく防災訓練	広島市，府中町，海田町，坂町，熊野町		■					4		—	
		基幹事業である下水道ストックマネジメント支援制度と合わせて防災訓練を実施することにより，下水道BCPに基づく下水道施設の継続的な運営を図る。																			
											小計								4		
											合計								4		

交付金の執行状況

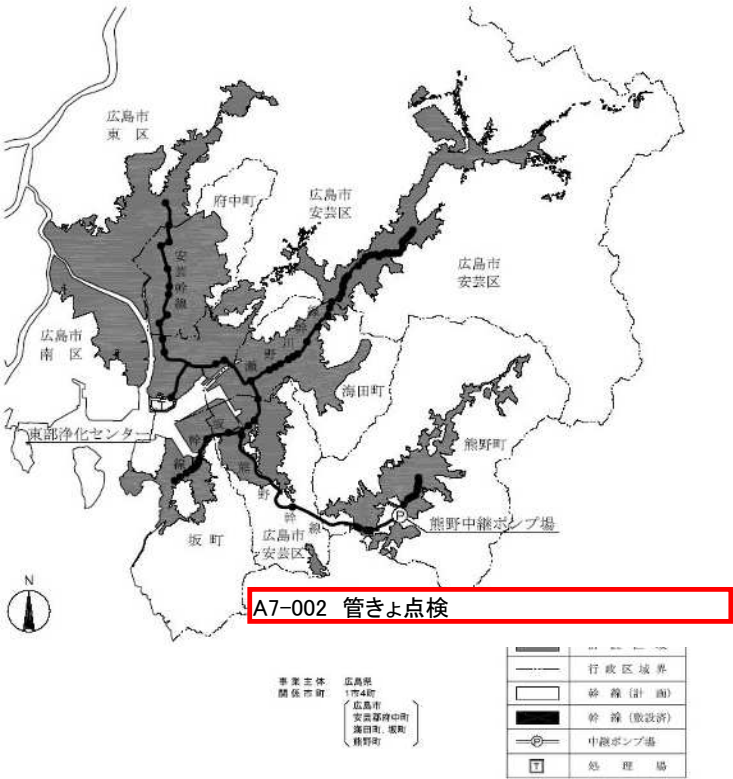
(単位：百万円)

	R02	R03			
配分額 (a)	371,830	198,100			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	371,830	198,100			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	100	0			
翌年度繰越額 (f)	371,730	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	198,100			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	100			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面)

計画の名称	1 広島県における流域下水道事業の推進 (防災・安全)	交付対象	広島県
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度 (5年間)		

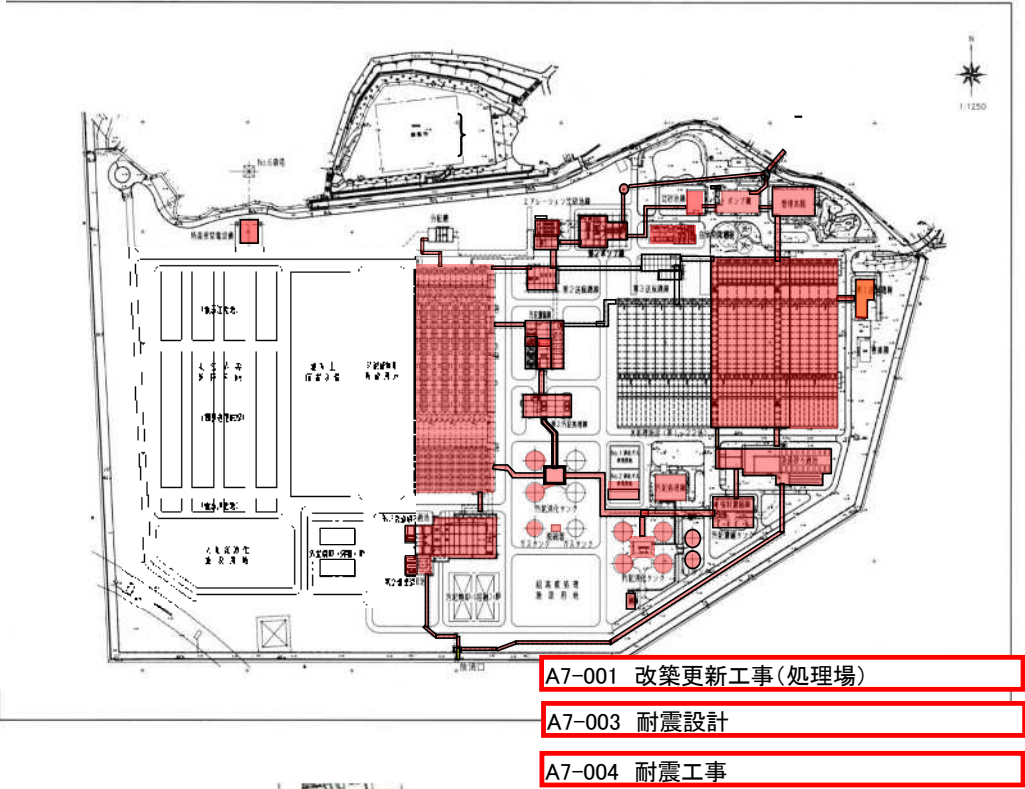
太田川流域下水道概要図



凡例

■ :対象施設

東部浄化センター平面図

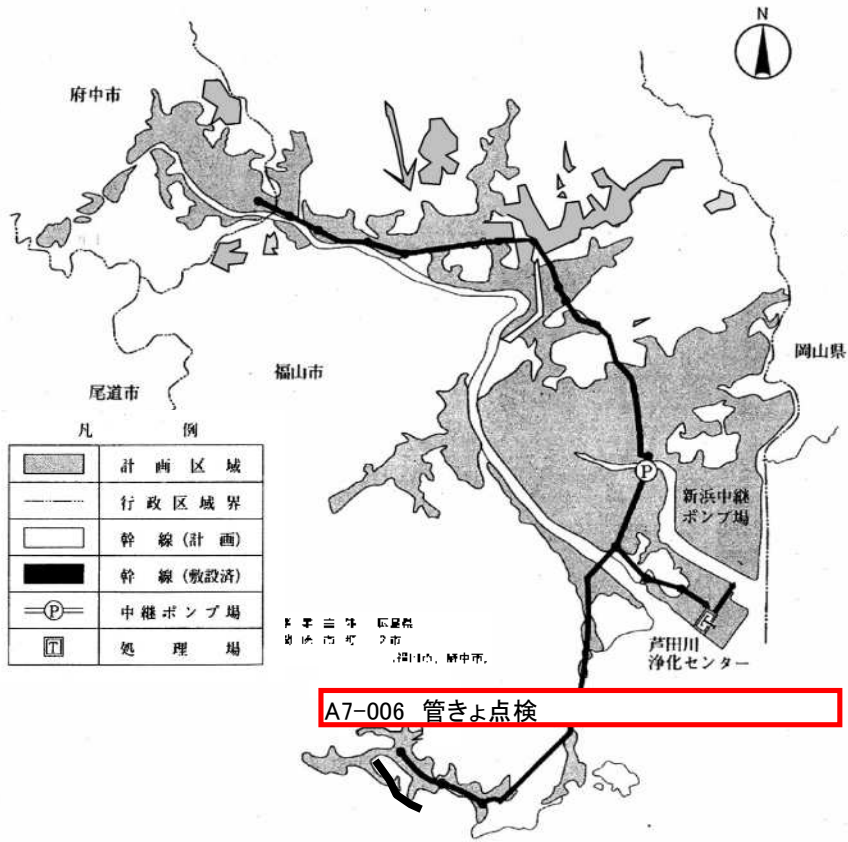


熊野中継ポンプ場平面図

(参考図面)

計画の名称	1 広島県における流域下水道事業の推進（防災・安全）		
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象	広島県

芦田川流域下水道概要図

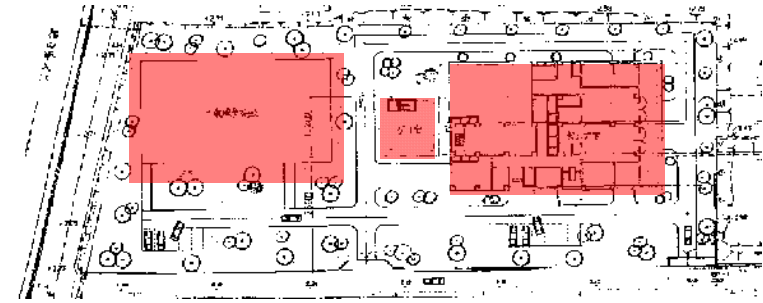


凡例
: 対象施設

芦田川浄化センター



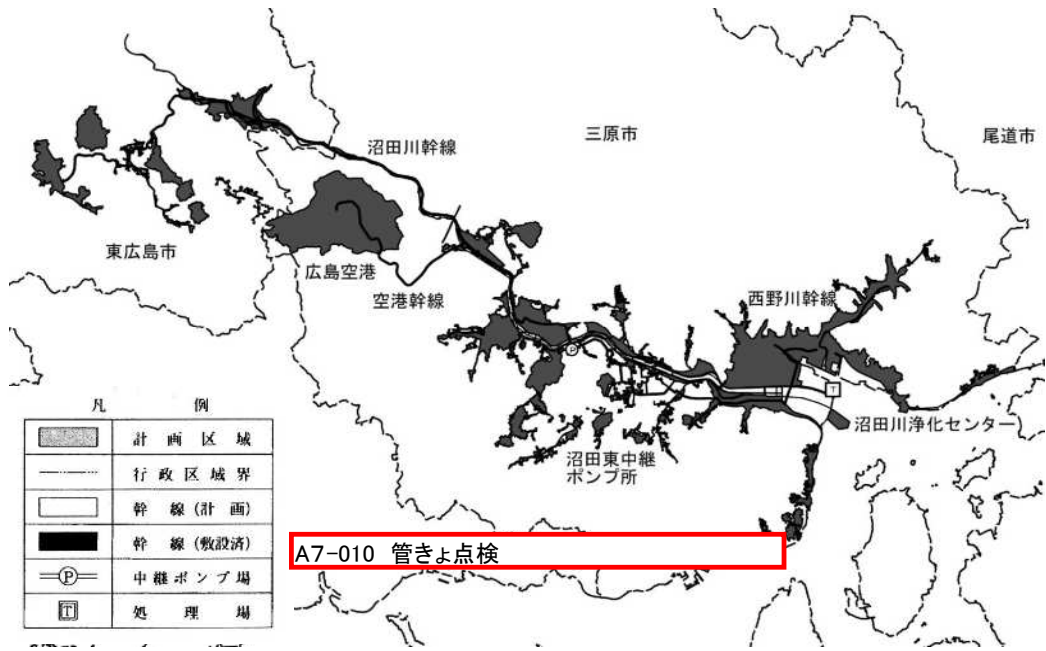
新浜中継ポンプ場



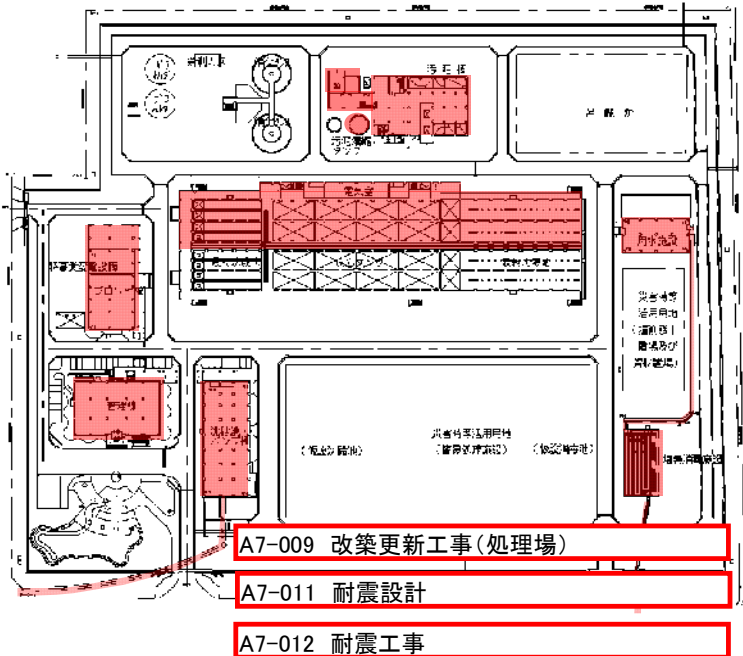
(参考図面)

計画の名称	1 広島県における流域下水道事業の推進 (防災・安全)	交付対象	広島県
計画の期間	令和2年度 ～ 令和4年度 (3年間)		

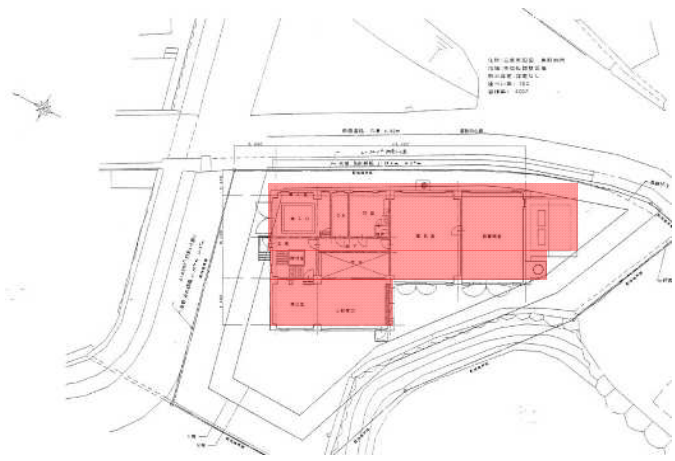
沼田川流域下水道概要図



沼田川浄化センター平面図



沼田東中継ポンプ場平面図



凡例

:対象施設

事前評価チェックシート

計画の名称： 広島県における流域下水道事業の推進（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 1) 広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	
I. 目標の妥当性 目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 2) 広域的特定活動の拠点としての拠点施設の位置づけが妥当である。	
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 1) 拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い。	
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 2) 拠点施設整備を新たに行う場合、その蓋然性が高い。	
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○